

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：地域振興推進費
担当課	都市圏魅力づくり推進課
事業名	都市圏魅力創造事業（単県）

目 的

広島都市圏及び備後圏域において、内外の多様な人材を惹きつける魅力と活力のある地域環境の創出に向け、各圏域の中心である広島市及び福山市と連携した取組を推進する。

事業説明

対象者

広島市、福山市、県民 等

事業内容

- 広島市都心部（紙屋町・八丁堀地区及び広島駅周辺地区）の中核拠点性の向上を目指して、広島市と連携して「ひろしま都心活性化プラン」に基づく広島市都心のまちづくりの推進に取り組む。
- 備後圏域の活性化につながる福山駅周辺の魅力の向上を目指して、福山市と連携して「福山駅再生ビジョン」及び「福山駅周辺デザイン計画」に基づき福山駅周辺地区の再生を図るためのまちづくりの推進に取り組む。

（単位：千円）

区 分	内 容	要求額
魅力的な都市環境形成事業	○ 広島市都心部のまちづくりの推進 ・ エリアマネジメント団体等の支援や広島都心会議ミライビジョン2030に掲げる取組を進める広島都心会議を広島市と連携して支援	3,000
	○ 福山駅周辺地区のまちづくりの推進 ・ エリアの価値を高める開発の促進を目指し、地権者や地元企業など地域に関わる様々な主体を対象として、まちの課題解決手法の共有や実践的な取組に向けた勉強会（エリアリノベーション実践ゼミ（仮称））を行う福山市を支援	1,500
	○ 若者の意見をまちづくりに反映させる環境づくり 大学生等の若者自身による若者が集いなくなる魅力的な空間づくりを行う広島都心会議の取組（La Lab）を広島市と連携して支援する。 ・ 若者が集いなくなる魅力的な空間づくりの企画・検討を行う若者ワークショップの実施 ・ 若者ワークショップで若者自身が企画・検討した具体的な空間の創出 ・ 創出した空間の運営手法や交流等の具体的な活動の検討・トライアル	10,000
	○ 先進事例調査・有識者ヒアリング等 ・ 広島市及び福山市における都心活性化の課題や促進策を検討するため、先進事例の調査・検討などを実施 ○ 街の魅力の向上に向けたデザイン活用促進 ・ 街の魅力の向上に向けたデザインあふれるまちづくりを推進するための取組などを実施	3,490
合 計		17,990

成果目標

- ビジョンの施策領域：持続可能なまちづくり
- 取組の方向：人を惹きつける魅力ある都心空間の創出
- 事業目標：ひろしま都心活性化プランの実現に向けて広島市と連携した取組件数（H27以降累計）
（R6実績）15件 （R8目標）17件
福山市が行うエリアリノベーション実践ゼミ（仮称）の参加人数
（R6実績）－ （R8目標）60人

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	17,990	0	0	0	0	0	0	0	17,990
前 年 度 当 初 予 算 額	14,848	0	0	0	0	0	0	0	14,848

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：地域振興費 目：交通輸送対策費
担当課	公共交通政策課
事業名	地域公共交通維持確保事業（一部国庫）【一部新規】

目 的

地域の幹線的・広域的なバス路線、日常生活を支える市町等運行路線、県として維持すべき航路等の運行経費等に対する補助を実施するとともに、喫緊の課題となっている運転士不足対策などに取り組むことを通じて、地域の暮らしや経済活動を支える地域公共交通を将来にわたって安定的に維持・確保する。

事業説明

対象者

市町、乗合バス事業者、旅客船事業者、タクシー事業者、鉄軌道事業者

事業内容

【市町振興基金充当】

（単位：千円）

区 分	内 容	要求額
生活交通確保対策事業	○バス運行対策費補助事業 幹線的・広域的な事業者バス路線に対して、運行経費等の補助を行う。 ①地域間幹線系統確保維持費＜補助率：国 1/2 県1/2＞ ②地域間幹線系統確保維持費〔車両減価償却費等分〕 ＜補助率：国 1/2 県1/2＞ 新車で購入される補助対象車両の減価償却費及び金融費用 ③広域生活交通路線確保維持費＜補助率：県1/2 市町1/2＞ ○事業者路線再編調査支援 各市町が行う路線再編のための調査費用の補助を行う。 ＜補助率：県1/2（上限1,000千円） 市町1/2＞ ○路線再編調査結果を踏まえた運行形態転換支援 各市町が行う運行形態転換のための経費の補助を行う。 ＜補助率：県1/2（上限2,000千円） 市町1/2＞	497,450
市町生活交通支援事業	○日常生活圏に必要な生活交通を維持確保するため、市町が運行するバス路線等に対し、運行経費の補助を行う。 ＜補助率＞全部過疎1/3、一部過疎1/4、非過疎1/6	137,391
離島交通対策事業	○離島から本土への唯一航路の運航欠損額について、国の補助制度を補完し、離島航路所在市町に対して補助を行う。 ＜補助率＞国：標準収支差に対する補助（国が算定） 収支差見込額から標準収支差を除いた額（県1/2、市町1/2）	158,790
生活航路維持確保対策事業	○離島や架橋で結ばれた地域の経済活動を支える航路について、欠損額に応じて関係市町が負担する額の一部の補助を行う。 ＜補助率＞県1/2、市町1/2 ○航路の実態に関する調査を行う。	174,887
交通事業者の経営力強化事業 【一部新規】	○交通事業者（バス、旅客船、タクシー）が行う、今後の持続可能な公共交通の実現に資する投資に係る経費の一部を支援 ＜補助対象経費＞・バス、タクシー車両購入、船舶の省エネ対策等 ・デジタル化対策 ・人材確保に向けた職場環境整備 （トイレ・休憩室・更衣室設置等） ＜補助率＞車両購入：9/10 その他：2/3 ○バス運転士等の確保に向けた支援 ○自動運転バス導入に向けた支援 ・導入にあたっての実現可能性調査及び計画策定支援 ・自動運転レベル2（部分運転自動化）実証走行支援【新規】	358,700
LRTシステム整備事業	○「広島県地域公共交通ビジョン」に掲げる交通GXとバリアフリー対策を進めるため、環境負荷の少ない低床式路面電車の導入に必要な費用の一部補助を行う。 ＜負担割合：国1/3、県1/12、市町1/12、事業者1/2＞	50,417
合 計		1,377,635

成果目標

- ビジョンの施策領域：持続可能なまちづくり
- 取組の方向：ネットワーク及び交通基盤の強化
- 事業目標：地域と地域を結ぶ広域的な拠点間のバス路線が維持された市町数
(R6実績) 23市町 (R8目標) 23市町

事業費

(単位：千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	1,377,635	345,700	0	0	0	712,285	0	0	319,650
前 年 度 当 初 予 算 額	1,429,652	524,242	0	0	0	849,993	0	0	55,417

※国庫支出金のうち、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(340,700千円)、地域未来交付金(5,000千円)

令和8年度当初予算

支出科目	款：総務費 項：総務管理費 目：財産管理費
担当課	都市圏魅力づくり推進課
事業名	旧広島陸軍被服支廠安全対策等事業（一部国庫）

目 的

旧広島陸軍被服支廠の安全対策を進めるとともに、並行して建物の活用等の検討を進める。

事業説明

対象者

県民

事業内容

旧広島陸軍被服支廠の建物の安全対策を進めるとともに、建物の活用等の検討などを行う。

（単位：千円）

区 分	内 容	要求額
建物の安全対策と耐震補強	○耐震性を確保しつつ、内部見学などの利用が可能となる、安全対策と最小限の利活用を同時に実現する内容の工事	755,992
建物の活用等の検討	○活用の検討に係る情報収集・協議等の実施 ○事務執行に要する経費	2,044
合 計		758,036

成果目標

- 事業目標：建物の安全性を確保するための安全対策工事の実施
建物の具体的な活用の枠組みの検討

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫支出金	分担金・負担金	使用料・手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
要 求 額	758,036	376,812	189,590	0	0	0	0	169,500	22,134
前 年 度	(債務937,180	468,051	234,564					210,600	23,965)
当 初 予 算 額	1,094,451	545,001	273,703	0	0	0	0	272,500	3,247